火災事例

車両火災(改造行為)

火災概要

高速道路上を走行中に出火し、 車両1台が焼損した車両火災です。

原因

車両の改造により車高を下げていたため、燃料を供給するパイプが走行中に路面と接触して削れ、漏れた燃料が車体下部と道路の接触により発生した火花に引火し、出火したものです。



焼損した車両

類似火災の防止対策

- 〇安全を損なうような改造をしない。
- 〇専門業者による点検を定期的に受け、不具合 を早期に発見する。
- 〇異常が発生したら速やかに安全な場所に停車 し、状況を確認する。



